

東北小学生バドミントン大会出場



活躍を誓う柳澤さん(左)と後藤さん(右)

10月14日から新庄市体育館（山形県）で行われる第23回東北小学生バドミントン大会に出場する五所川原ジュニアバドミントンクラブの柳澤悠姫乃さん（五所川原小5年）と後藤秀太さん（向陽小5年）が8月29日に教育長を訪問しました。

県予選大会において、女子シングルス5年生以下の部に出場し、準優勝した柳澤さんは「東北大会では3位以内に入って全国大会へ出場したい」と意気込みを語りました。また、男子シングルス5年生以下の部に出場し、準優勝した後藤さんは「昨年の東北大会では1回戦で敗退したので、今年は頑張っってベスト8に入りたい」と大会への意気込みを話しました。

ダブルで東北大会へ



活躍を誓う吹奏楽部の皆さん

8月27日、福島県の郡山市民文化センターで行われた、全日本吹奏楽コンクール第60回東北大会に出場した金木中学校、五所川原第一中学校吹奏楽部の各校の部長ら代表の生徒の皆さんが8月10日、教育長を訪問しました。

青森県大会では、県内各地区代表26校中、金木中学校が第1位、五所川原第一中学校が第2位とダブルでの東北大会出場です。

金木中学校部長の平川葉菜さんは「東北大会でも良い演奏をしてきます」と、五所川原第一中学校部長の菊地花梨さんは「全国大会出場を目指して頑張ります」と大会への意気込みを話しました。

厚生労働大臣特別表彰受賞



特別表彰を受賞した金木町赤十字奉仕団の皆さん

金木町赤十字奉仕団（外崎れい子委員長）が厚生労働大臣特別表彰を受賞し、9月6日、市長に報告しました。同団は、日本赤十字社の奉仕団体として長年にわたり社会福祉の向上に尽力し、その功績が特に顕著であるため、日本赤十字社創立140周年を記念し、特別表彰を受けました。外崎委員長は「特別表彰を大変嬉しく思う。これからも活動を継続し、地域のために役立ちたい」と喜びを話しました。

しじみ漁体験



しじみ漁体験中の参加者

9月3日、十三湖特設会場でしじみ漁の体験が行われました。参加者は「じょれん」という漁具を使い、漁師の指導を受けながら慣れない手つきで作業を行っていました。体験した参加者は「貴重な体験ができた」「今後も継続して欲しい」と話していました。十三漁業協同組合の工藤組合長は「体験を通して、十三湖産大和しじみや漁業に興味を持ってもらうことが目的で、来年度も実施したい」と話しました。

平成29年九州北部豪雨災害・秋田県豪雨災害被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈りし、笑顔が戻るまで応援しよう、

小規模多機能型居宅介護を知っていますか！

一つの事業所で「通い」・「訪問」・「宿泊」の三つの介護サービスを柔軟に組み合わせてご利用できます。

登録定員が25名から29名に改正され、登録者(利用者)を募集しております。

平成29年5月新設オープンしました。

お陰様で開設7周年を迎えることができました。

ふれあいホーム いこい

漆川字浅井 Tel.26-5518 (担当:三上・大川)

ケアホーム のりた

松島町 Tel.34-4856 (担当:阿部・荒関・寺田)

株式会社 五所川原ケアセンター <http://norita-group.com/>